

明るい広場

令和8年3月発行（第63号）



盛岡中央高等学校附属中学校3年 今村 心晴さんの作品
令和7年度明るい選挙啓発ポスターコンクール岩手県審査優秀賞受賞

TOPICS

- ◆ ごあいさつ P 1
- ◆ 今後の選挙日程について P 1
- ◆ 国民参政135周年・普通選挙100周年・婦人参政80周年
～これまでの選挙、これからの選挙～ P 2
- ◆ 令和7年度中に執行された選挙を振り返って P 3～6
- ◆ 令和7年度に実施した明るい選挙推進運動について P 7

ごあいさつ

盛岡市明るい選挙推進協議会 会長 中 村 庄 藏



日頃より、盛岡市明るい選挙推進協議会にご支援ご協力賜り、誠にありがとうございます。

令和7年度は任期満了に伴う第27回参議院議員通常選挙が行われました。連日、記録的な猛暑が報道されている中での選挙でしたが、関係者や市民の皆さまの協力のもと、無事終了したことに御礼申し上げます。

さらに令和8年2月8日には、衆議院解散に伴う第51回衆議院議員総選挙及び第27回最高裁判所裁判官国民審査が実施されました。寒さの厳しい時期での選挙ではありましたが、多くの有権者の皆様に投票所へ足をお運びいただき、明るい選挙推進へのご理解と参加の広がりを実感する機会となりました。選挙事務に携わった皆様のご尽力にも、改めて感謝申し上げます。

さて、過日の当協議会総会後の盛岡市明るい選挙推進大会において、総務省主権者教育アドバイザー 木村 直人氏 より「家庭や地域社会における主権者教育の充実のために～協議会・推進員の役割を考える～」と題してご講演いただきました。当協議会としてもどのように主権者教育へ携わっていくべきかを考える機会となりました。

講演は、最初に直近の投票率の現状から始まり、18

歳選挙権施行を契機に始まった主権者教育の歩みを振り返った後、学校における取組の紹介や家庭や地域社会における主権者教育の具体例などが示され、それらは社会全体で取り組んでいく必要があるということを再認識いたしました。

また、主権者教育は、投票率向上や政治知識の習得だけではなく、子どもから高齢者まであらゆる世代に対し、主体的に社会へ参画する力を身に付けることが本質であるというお話がありました。当協議会としても、投票率向上だけを訴えるのではなく、選挙や投票を通じて社会形成に関わる能力を養ってもらうことが肝要であると感じたところです。

令和8年度に予定されている選挙はありません。しかし、2年連続で行われた国政選挙の影響やSNSの普及に伴い、政治や選挙への興味関心の高まりが見受けられます。我々を取り巻く諸課題を踏まえ、正しい情報のもと、公正な選挙が行われるとともに、より多くの有権者が選挙に参加できることを願います。

最後に、今後とも本協議会の活動へのご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます、挨拶といたします。

今後の選挙日程について

現時点において、令和8年度には、任期満了により予定されている選挙はありません。

各種選挙が執行される際には、公正かつ円滑な選挙執行のために、各町内会・自治会等の明るい選挙推進員の皆様に特段のご協力をよろしく申し上げます。

任期満了の他にも次のような選挙が行われることがあります！

- ・衆議院議員、県議会議員及び市議会議員は、解散による選挙が行われる場合があります。
- ・議員の辞職や死亡等により、欠員が生じた場合には、補欠選挙が行われる場合があります。



表 各種選挙の任期満了日等

選挙の種類	任期	任期満了日	直近の選挙期日	備考
衆議院議員選挙	4年	令和12年2月7日	令和8年2月8日	衆議院議員の総選挙が行われる際には、最高裁判所裁判官国民審査が併せて行われます。
参議院議員選挙	6年	①令和13年7月28日 ②令和10年7月25日	①令和7年7月20日 ②令和4年7月10日	参議院は、3年ごとに議員の半数が改選されます。
岩手県知事選挙	4年	令和9年9月10日	令和5年9月3日	
岩手県議会議員選挙	4年	令和9年9月10日	令和5年9月3日	
盛岡市長選挙	4年	令和9年9月1日	令和5年8月13日	
盛岡市議会議員選挙	4年	令和9年8月27日	令和5年8月13日	

国民参政135周年・普通選挙100周年・婦人参政80周年 ～これまでの選挙、これからの選挙～

◆ 選挙史における2025年

2025年は、第1回衆議院議員総選挙が執行され、国民が参加するようになってから135年、満25歳以上の男子による普通選挙が確立されてから100年、そして女性が参政権を得るようになってから80年という記念となる年でした。ここでは日本の選挙の歴史について振り返ってみたいと思います。

◆ 初の国政選挙

1890年7月、明治憲法のもとで初めて衆議院議員総選挙が行われました。これが国民参政の出発点です。しかし当時の選挙権は、25歳以上で直接国税15円以上を納める男子に限られ、人口のわずか1%程度しか投票できませんでした。以後、選挙権の拡大を求める声の高まりにより、2回にわたって選挙法が改正され、納税要件が徐々に緩和されたことで、有権者の数は次第に増えていきます。

◆ 制限選挙から普通選挙へ

社会の近代化や大正デモクラシーの気運の高まりを背景に、1925年3月に普通選挙法が成立します。これにより納税要件が撤廃され、満25歳以上の全ての男性に選挙権が認められました。しかし、この時点ではまだ女性に選挙権がありませんでした。

◆ 完全普通選挙の実現

婦人参政権を求める声は国政選挙が始まった時からありましたが、女性は政治集会に参加することさえ禁止されていました。そこで、明治末から誕生し始めた婦人団体は、参政権獲得を訴えていました。

第二次世界大戦後の1945年12月、衆議院議員選挙法が改正され、女性も男性と同じ条件で選挙権、被選挙権を持つことになり、国政選挙が男女平等の普通選挙制度に到達しました。新しい時代の中で完全な国民主権の議会制民主主義が誕生しました。

また、選挙権の年齢要件は満25歳から20歳に、被選挙権の年齢要件も満30歳から満25歳に引き下げられました。

◆ 若い声を政治へ

2015年6月、選挙権年齢が満20歳以上から満18歳以上に引き下げられました。選挙権年齢の引き下げは70年ぶりの出来事となりました。

これは、諸外国においては選挙権年齢を18歳としている例が多く、また、少子高齢化の進む日本において時代を担う若い世代も政治に関与してもらいたいという意図があったためでした。

◆ これまでの選挙、これからの選挙

135年前の国政参政権の誕生から普通選挙、そして女性参政権を獲得できたのは、先人たちのたゆまぬ努力の結果です。しかし、今では選挙権は勝ち取った権利としてはなく、当たり前のもので認識されており、価値を忘れかけているのではないのでしょうか。

現在、投票率は低下傾向にあります。特に若年層の投票率が低く、その要因として政治や選挙に対する無関心などが指摘されています。

先人たちが100年以上前から世の中を変えたい、より良くしたいと考え、手に入れることができたこの選挙権だからこそ、私たちも社会の一員として関わり、活かしていくことが大切ではないのでしょうか。

令和7年度明るい選挙啓発ポスターコンクール 応募作品のご紹介（その①）



令和7年度中に執行された選挙を振り返って

ここでは、令和7年度に盛岡市において執行された選挙の概要や結果について振り返ってみたいと思います。

◆ 選挙の概要

第27回参議院議員通常選挙（令和7年7月3日公示）は7月20日に投開票が行われました。日本国憲法が施行されて以降、補欠選挙を除き、衆議院議員総選挙、参議院議員通常選挙の投票日が3連休の中日となった初めての選挙となりました。また、昨年度の参議院補欠選挙・衆議院選挙に続き2年連続の国政選挙でもありました。

岩手県選挙区では、定数1に対し、現職1人と新人2人と元職1人の計4人が立候補しました。

記録的な猛暑が報道される中の選挙は、有権者・選挙従事者ともに過酷な状況下での対応が求められたことと思います。

さらに、衆議院解散に伴う第51回衆議院議員総選挙及び第27回最高裁判所裁判官国民審査（令和8年1月27日公示）が令和8年2月8日投開票で実施されました。平成2年以来36年ぶりの2月実施の衆議院議員総選挙で、解散から投票日までが16日しかなく、戦後最短のスケジュールであったことから、全国の選挙管理委員会は投票所や開票所の準備などに奔走しました。

当該総選挙の小選挙区選出議員選挙において、盛岡市を含む岩手第1区では、定員1人に対し、新人4人、前職1人の計5人が立候補しました。また、最高裁判所裁判官国民審査は、2人の裁判官が審査対象となりました。

盛岡市においても、過密なスケジュールで準備期間が短かったことから、投票所入場券の配達期日前投票開始前に間に合わなかったほか、開票所をタカヤアリーナから渋民運動公園総合体育館へ変更するなどの対応が必要となりました。また、当日の投票所開設時間を1時間繰り上げ、午前7時から午後7時までとしました。

今年度を実施された2つの選挙では、猛暑や寒さの中での投票環境の整備や、短期間での準備が求められた日程など、様々な対応が必要となりました。その中で見つかった課題などを踏まえ、選挙管理委員会として期日前投票所の一層の利便性向上や、投票所の環境整備の充実など、有権者の皆様がより快適に投票できるような取り組みについて検討を進めてまいります。また、投票所運営や開票事務の効率性・確実性を高めるための体制づくりについても、引き続き改善の可能性を探ってまいります。これらの取組を通じて、今後も安心して投票いただける環境づくりを目指していきます。

◆ 投票率について

令和7年7月の参議院議員通常選挙における盛岡市、岩手県及び全国における投票率は、表1のとおりです。盛岡市の投票率は、全国と比較すると高い結果

となりましたが、岩手県と比較すると低い結果となりました。

表1 令和7年7月参議院議員通常選挙の選挙種別ごとの投票率

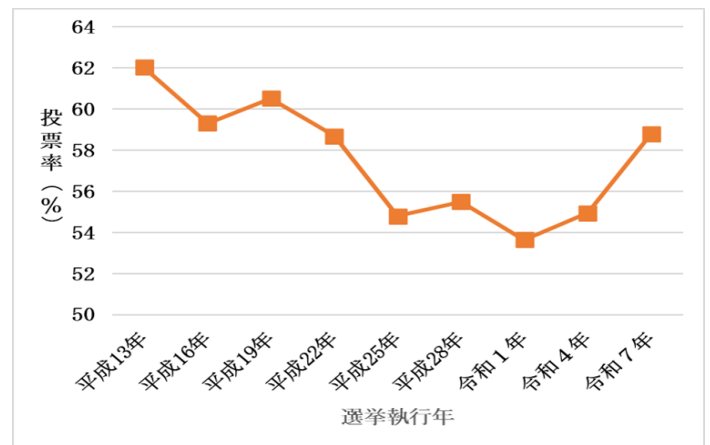
	盛岡市	岩手県	全国
参議院岩手県選出議員選挙	58.78%	59.10%	58.51%
参議院比例代表選出議員選挙	58.78%	59.10%	58.51%

なお、参議院選出議員選挙において、都道府県別で最も投票率が高かったのは、山形県の64.12%でした。また、最も低かったのは、徳島県の50.48%です。岩手県の59.10%は、上から16番目の数字でした。

盛岡市における参議院岩手県選出議員選挙の投票率の推移は図1のとおりです。平成13年と平成19年は、60%を超える投票率がありましたが、それ以降は、いずれも50%台となっています。

今回は前回の令和4年度と比べ、投票率が3.83ポイント増加しています。また、全国平均では前回よりも6.46ポイントの増加となっています。

図1 盛岡市における参議院選挙区選出議員選挙投票率の推移



また、令和8年2月の衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査における盛岡市、岩手県及び全国における投票率は、表2のとおりです。

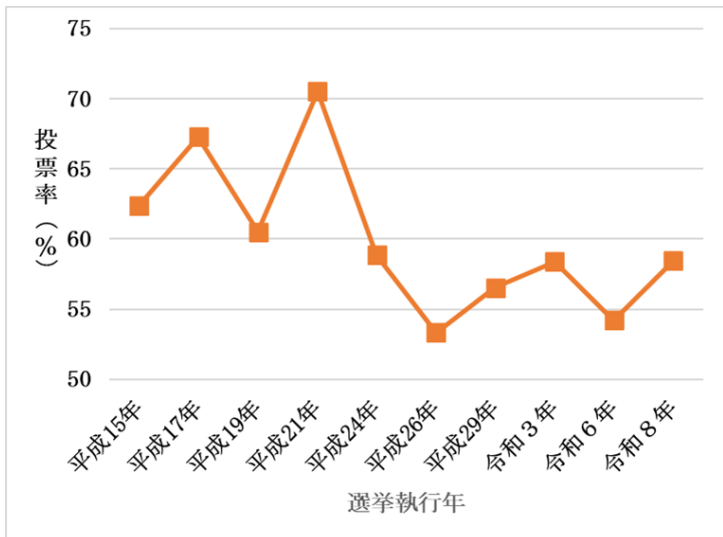
表2 令和8年2月衆議院議員総選挙の選挙種別ごとの投票率

	盛岡市	岩手県	全国
衆議院小選挙区選出議員選挙	58.45%	59.06%	56.26%
衆議院比例代表選出議員選挙	58.45%	59.06%	56.25%
最高裁判所裁判官国民審査	56.88%	56.83%	53.74%

こちらも令和7年参議院議員通常選挙と同様ですが、盛岡市の投票率は、全国と比較すると高い結果となりましたが、岩手県と比較すると低い結果となっています。

今回は、冬場の選挙ということで投票率の減少も予想されましたが、4.23ポイント増加する結果となりました。また、全国平均では前回よりも2.41ポイントの増加となっています。

図2 盛岡市における衆議院議員総選挙投票率の推移

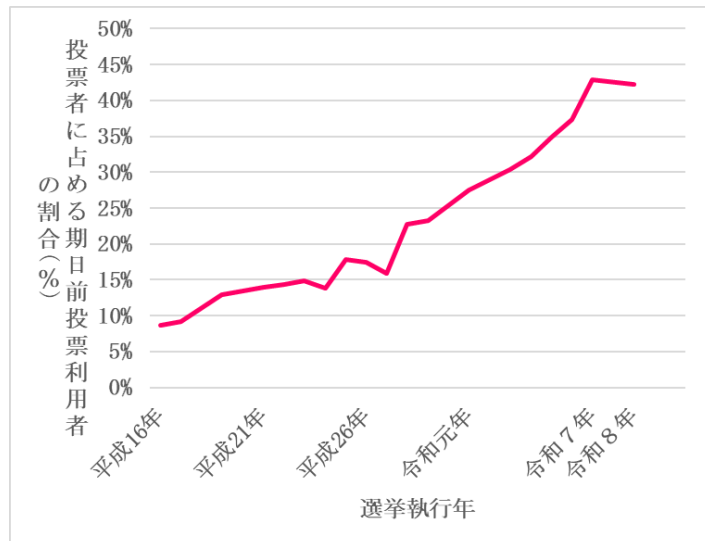


であっても期日前投票所において投票をすることができる制度です。

盛岡市においても、市役所や商業施設、大学など、毎回複数の施設で期日前投票所が開設されています。今回執行された衆議院議員総選挙においては、6か所の期日前投票所が開設されました。

盛岡市における期日前投票の利用割合の推移は、図3のとおりです。

図3 期日前投票の利用割合の推移



(※同年に複数の選挙が執行された場合には、利用割合の高い選挙の数値を使用しています。)

◆投票区ごとの投票率について

参議院岩手県選出議員選挙と衆議院議員小選挙区選出議員選挙における各投票区ごとの投票率等の状況は、それぞれ5ページ及び6ページのとおりです。

なお、参議院岩手県選出議員選挙における投票区ごとの投票率の上位5か所は、表3のとおりであり、第30投票区の築川地区振興センターは、令和元年以降に執行されたすべての選挙において最も高い投票率を記録した投票区となっています。

表3 投票区ごとの投票率上位5か所

順位	投票所名	投票率
1位	第30投票区 築川地区振興センター	76.00%
2位	第88投票区 藪川地区公民館	68.92%
3位	第75投票区 北松園小学校	68.44%
4位	第19投票区 杜陵小学校	64.95%
5位	第52投票区 松園地区公民館	64.86%

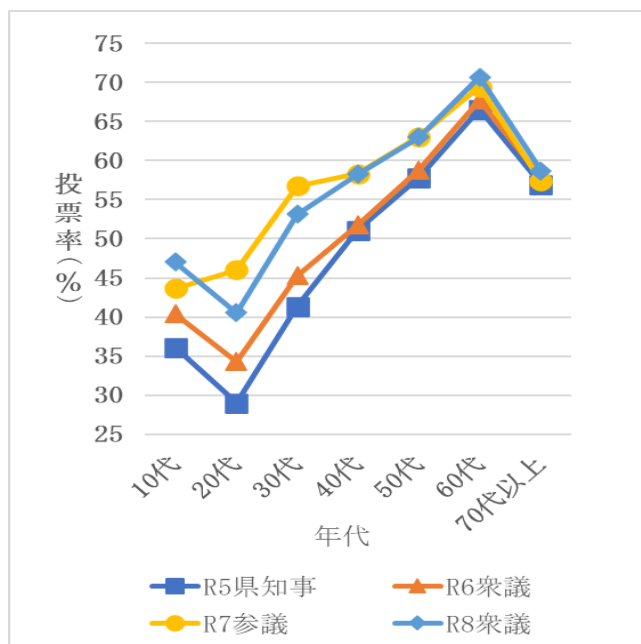
◆期日前投票の利用について

期日前投票制度は、選挙期日に仕事や用事などがあり、投票所に行くことができない選挙人が選挙期日前

◆盛岡市における年代別投票率について

盛岡市における令和5年以降の年代別投票率は、図4のとおりです。今回の選挙は、従来よりも10~20代の投票率が上昇していることがわかりますが、依然として他の年代よりも低い傾向にあります。若年層の投票率をいかにして改善するかが全国の明るい選挙推進協議会及び選挙管理委員会事務局の課題です。

図4 各選挙の年代別投票率



参議院岩手県選出議員選挙 投票区別投票率

投票区・投票所			投票区・投票所			投票区・投票所					
	有権者数	投票率		有権者数	投票率		有権者数	投票率			
1	盛岡市役所	1,432	62.64	32	砂子沢生活改善センター	61	39.34	61	山岸地区活動センター	3,093	62.46
2	山岸小学校	3,257	59.75					62	見前南地区公民館	4,461	51.71
3	下小路中学校	2,391	59.05	33	緑が丘小学校	4,282	61.51	63	見前小学校	4,002	59.57
4	盛岡市立武道館	2,297	63.30	34	太田小学校	1,334	51.95	64	見前中学校	4,585	59.76
5	加賀野地区活動センター	4,895	60.31	35	太田地区活動センター	1,514	57.27	65	第13区自治公民館	3,972	54.61
				36	旧繫小学校	656	58.69	66	津志田小学校	5,898	56.27
6	大葛地区振興センター	67	50.75	37	高松地区保健センター	5,907	60.78	67	永井小学校	4,773	60.65
7	城南小学校	3,774	60.94	38	岩手県勤労身体障がい者体育館	4,402	54.95	68	飯岡小学校	3,003	60.61
8	盛岡劇場	1,065	57.93					69	羽場小学校	1,169	50.47
9	仁王小学校	2,885	61.84	39	仙北中学校	3,700	57.30	70	湯沢地域交流活性化センター	2,452	60.97
10	上田小学校	1,707	64.21	40	西青山三丁目公民館	4,450	55.44				
11	上田中学校	2,613	60.05					41	銭掛地区振興センター	46	58.70
12	米内小学校	3,257	55.39	42	厨川地区活動センター	3,485	58.57	73	下大ケ生自治公民館	358	57.54
13	河北小学校	4,096	59.64	43	城北小学校	4,794	56.11	74	手代森小学校	4,025	55.93
14	桜城小学校	4,933	64.44	44	河南中学校	1,575	60.13	75	北松園小学校	5,175	68.44
15	厨川小学校	2,427	58.01	45	下太田児童センター	4,308	60.19	76	好摩地区公民館	2,207	55.37
16	城西中学校	5,772	62.82	46	つつじが丘会館	1,030	55.73	77	好摩東地区コミュニティセンター	706	59.35
17	土淵小中学校	3,558	58.66	47	山王小学校	2,250	60.09	78	永井地区コミュニティセンター	286	57.69
18	北厨川小学校	3,650	52.14	48	大新小学校	4,501	57.10	79	巻堀地区コミュニティセンター	567	50.62
19	杜陵小学校	2,953	64.95	49	松園小学校	3,380	57.66	80	姫神地区振興センター	67	56.72
20	下橋中学校	2,439	64.41	50	向中野小学校	7,743	60.57	81	盛岡市役所玉山総合事務所	1,778	52.47
21	岩手女子高等学校	1,444	60.80	51	大宮中学校	2,240	57.50				
22	大慈寺小学校	2,330	60.64	52	松園地区公民館	3,648	64.86	83	農民研修センター	552	40.22
23	仙北小学校	2,612	59.84	53	みたけ地区活動センター	3,884	55.64	84	下田川崎地区コミュニティセンター	453	44.81
24	本宮小学校	3,005	60.60								
25	中野小学校	3,884	56.46	55	中堤町公民館	2,043	57.27	85	舟田地区介護予防センター	1,173	55.67
26	中野地区活動センター	5,056	57.06	56	大館町公民館	2,203	55.65	86	城内地区コミュニティセンター	361	58.45
27	厨川中学校	2,654	57.16	57	高松小学校	4,778	61.64	87	玉山区公民館	558	53.58
28	たたら山公民館	832	55.65	58	黒石野中学校	3,055	59.74	88	蕨川地区公民館	74	68.92
29	川目上地域学習センター	240	37.50	59	上田児童センター	3,667	57.54	89	町村活性化センター	78	58.97
				30	築川地区振興センター	50	76.00	90	本宮地区活動センター	4,488	59.65
31	根田茂地区コミュニティ消防センター	29	58.62	60	南仙北一丁目公民館	4,392	59.04				

※上記の表には、在外選挙人（海外に住む選挙人）の結果は、含まれていません。

衆議院小選挙区選出議員選挙 投票区別投票率

投票区・投票所			有権者数	投票率	投票区・投票所			有権者数	投票率	投票区・投票所			有権者数	投票率
1	盛岡市役所		1,422	62.52	32	砂子沢生活改善センター	60	38.33	61	山岸地区活動センター	3,062	62.64		
2	山岸小学校		3,204	60.99		33	緑が丘小学校	4,224	60.91	62	見前南地区公民館	4,426	50.45	
3	下小路中学校		2,322	61.97	34	太田小学校	1,323	57.82	63	見前小学校	3,971	57.67		
4	盛岡市立武道館		2,257	62.78	35	太田地区活動センター	1,426	59.26	64	見前中学校	4,595	58.93		
5	加賀野地区活動センター		4,861	60.89	36	旧繫小学校	656	61.13	65	第13区自治公民館	3,980	62.01		
					37	高松地区保健センター	5,846	59.48	66	津志田小学校	5,850	56.07		
6	大葛地区振興センター		66	53.03	38	岩手県勤労身体障がい者体育館	4,299	55.59	67	永井小学校	4,728	60.49		
7	城南小学校		3,760	60.51		39	仙北中学校	3,635	55.74	68	飯岡小学校	3,009	59.49	
8	盛岡劇場		1,060	57.74	40	西青山三丁目公民館	4,441	54.90	69	羽場小学校	1,166	52.83		
9	仁王小学校		2,838	62.09					70	湯沢地域交流活性化センター	2,430	59.26		
10	上田小学校		1,722	61.96	41	銭掛地区振興センター	45	53.33	71	上飯岡自治公民館	512	58.20		
11	上田中学校		2,550	59.84					72	都南東小学校	1,714	53.50		
12	米内小学校		3,219	55.55	42	厨川地区活動センター	3,459	56.72	73	下大ヶ生自治公民館	352	58.24		
13	河北小学校		4,066	58.90	43	城北小学校	4,772	55.30	74	手代森小学校	3,985	56.21		
14	桜城小学校		4,877	65.08	44	河南中学校	1,551	60.15	75	北松園小学校	5,139	69.45		
15	厨川小学校		2,398	58.63	45	下太田児童センター	4,399	58.15	76	好摩地区公民館	2,187	56.65		
16	城西中学校		5,660	62.14	46	つつじが丘会館	1,000	54.50	77	好摩東地区コミュニティセンター	697	60.40		
17	土淵小中学校		3,545	59.13	47	山王小学校	2,219	60.30	78	永井地区コミュニティセンター	274	57.66		
18	北厨川小学校		3,604	50.36	48	大新小学校	4,450	55.01	79	巻堀地区コミュニティセンター	562	54.27		
19	杜陵小学校		2,994	65.53	49	松園小学校	3,321	58.21	80	姫神地区振興センター	69	43.48		
20	下橋中学校		2,438	64.44	50	向中野小学校	7,762	58.76	81	玉山総合福祉センター	1,753	54.65		
21	岩手女子高等学校		1,462	61.83	51	大宮中学校	2,204	59.12	82	生出3地区コミュニティセンター	320	48.75		
22	大慈寺小学校		2,314	59.68	52	松園地区公民館	3,589	64.75	83	農民研修センター	545	42.94		
23	仙北小学校		2,587	59.18	53	みたけ地区活動センター	3,844	54.63	84	下田川崎地区コミュニティセンター	448	54.02		
24	本宮小学校		3,002	60.23					54	青山地区活動センター	3,364	54.16	85	舟田地区介護予防センター
25	中野小学校		3,856	56.54	55	中堤町公民館	2,032	56.05	86	城内地区コミュニティセンター	358	60.06		
26	中野地区活動センター		5,000	57.24	56	大館町公民館	2,165	56.58	87	玉山地区公民館	554	55.05		
27	厨川中学校		2,633	55.34	57	高松小学校	4,723	61.13	88	蕨川地区公民館	73	61.64		
28	たたら山公民館		819	57.63	58	黒石野中学校	3,036	57.64	89	町村活性化センター	75	50.67		
29	川目上地域学習センター		239	39.75	59	上田児童センター	3,626	55.24	90	本宮地区活動センター	4,455	60.94		
					30	築川地区振興センター	52	71.15	60	南仙北一丁目公民館	4,341	57.52		
31	根田茂地区コミュニティ消防センター		29	62.07	計		235,230	58.45						

※上記の表には、在外選挙人（海外に住む選挙人）の結果は、含まれていません。



令和7年度に実施した明るい選挙 推進運動について



「明るい選挙」とは、有権者が主権者としての自覚を持って進んで投票に参加し、選挙が適正に行われ、私たちの意思が正しく政治に反映される選挙のことです。そして、「明るい選挙」を進めるために行政と民間が一体となった運動を「明るい選挙推進運動」といいます。

ここでは、令和7年度に実施した「明るい選挙推進運動」の一部を紹介します。

◆ 明るい選挙啓発ポスターコンクールの実施

公益財団法人明るい選挙推進協会及び全国の選挙管理委員会・明るい選挙推進協議会は、毎年、全国の小学校から高校生までの児童・生徒を対象に明るい選挙推進ポスターコンクールを実施しています。

令和7年度は、5月12日から9月12日までの期間、作品の募集を行い、盛岡市においては、小学生3名、中学生16名の応募がありました。

本誌の表紙に掲載しているのは、中学校の部における岩手県審査で優秀賞を受賞した作品です。

◆ 選挙の執行に伴う啓発活動の実施

令和7年7月20日に参議院議員通常選挙、令和8年2月8日に衆議院議員総選挙が執行されたことに伴い啓発活動を実施しました。

盛岡市の広報紙「広報もりおか」及び公式 SNSへの周知記事の掲載、公共施設への啓発のぼりやポスターの設置、ラジオ番組での周知、広報車による呼びかけ等の啓発活動を行いました。

参議院議員通常選挙の直前には、岩手大学構内にて投票日を周知するため、ポケットティッシュの配布を岩手大学の学生と一緒に行いました。

◆ 盛岡市明るい選挙推進大会の開催

令和7年5月30日（金）盛岡市中央公民館において、令和7年度盛岡市明るい選挙推進大会を開催しました。この大会は、広く市民の政治に対する意識の高揚を図り、選挙に対する関心を深め、あわせて明るい選挙の推進を呼びかけるため開催しているものです。

今年度は、令和6年に執行された選挙の結果報告や主権者教育の充実をテーマにした講演などを行い、111人の方に来場していただきました。

◆ 選挙啓発授業の実施

盛岡市明るい選挙推進協議会は、若い世代の政治意識の向上を図るため、盛岡市選挙管理委員会と連携し学校へ出向いて、選挙啓発授業を実施しています。令和7年度は5校（高等学校：2校、支援学校：1校、大学：2校）において選挙啓発授業を実施しました。

授業においては、選挙の仕組みや制度の解説、選挙の際に実際に使用する投票用記載台や投票箱を使用しでの模擬投票などを行っています。受講した生徒からは、「投票が思っていたより簡単にできるということが分かった。」、「18歳になったら投票に行きたいと思う。」など、前向きな感想をいただいています。



※選挙啓発授業を受ける生徒たちの様子

令和7年度明るい選挙啓発ポスターコンクール 応募作品のご紹介（その②）

